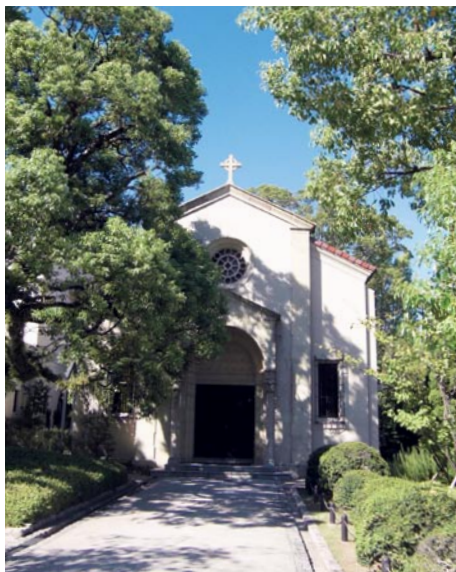


チャペル週報

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。
その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、
「神は我々と共におられる」という意味である。

(マタイによる福音書1:23)



2010.12.13~12.17 No.26
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 12月13日(月) 神 大 和 泰 彦(神4)
経 経済と倫理① 西 村 智(経済学部准教授)
人 日本・トルコ学生交流プログラム報告
聖和 聖書物語「天からの光」
-
- 12月14日(火) 神 今 井 孝 司(M1)
文 音楽チャペル・聖歌隊
社 希望をもって⑤ 森 田 雅 也(文学部教授)
法 水 戸 考 道(法学部教授)
商 福 島 旭(中学部宗教主事)
国 平 林 孝 裕(宗教主事)
聖和 教育学部「子どもと音楽」クラス
総 Joseph DeChicchis(総合政策学部教授)
-
- 12月15日(水) 神 神学部クリスマスチャペル(10:20-11:20)
社 希望をもって⑥ 打 樋 啓 史(宗教主事)
法 瞑想 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経 経済と倫理② 井 口 泰(経済学部教授)
商 田 中 裕 幸(商学部准教授)
人 人間福祉クリスマス(礼拝:17:00、祝会:18:30)
聖和 吉新ばら(キリスト教教育・保育研究センター)「ここにイエスさまが」
理 心に響くクリスマスのベル 理工学部ハンドベル
総 KSC聖歌隊
-
- 12月16日(木) 神 キリスト教音楽に触れよう2 水 野 隆 一(神学部教授)
文 アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事)
社 社会学部クリスマスチャペル
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
国 English Chaple Eun Ja Lee(宣教師)
聖和 短大クリスマス「粘土のクレッシュでみるみんなの愛した物語」(10:35-11:25)
総 細 見 和 志(総合政策学部教授)
-
- 12月17日(金) 院 松 平 陽 子(神学部院生)
神 加 藤 善 治(神学部教授)
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)
人 ルース M. グルーベル(院長)
聖和 木 原 桂 二 氏(神学部院生)
理 温かいクリスマス音楽のつどい 加藤 知先生ご夫妻
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前 8:20～8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ケ原)
12月17日(金) クリスマス(12/25)を感謝して 神 田 健 次

「関西学院でのクリスマス」

安 川 佳 秀

音楽大学や大学院では、歌曲やオペラを専攻したため、特に深く宗教音楽に関して学んだことはありません。しかし、高校から始めた合唱では数多くの宗教曲を歌ってきました。また、バッハの「マタイ受難曲」やカンタータ、ハイドンの「天地創造」、モーツァルトやフォーレの「レクイエム」など数多くの宗教曲の独唱をするチャンスを与えられ、その度にキリスト教、キリスト教音楽についての勉強をさせていただきました。そして、関西学院に勤務し、日々の礼拝、特にクリスマスにおける礼拝音楽に出会い、当事者としてキリスト教音楽に関わることになりました。初めは、毎年12月に行われる中学部燭火賛美礼拝の聖歌隊指導や奏楽でした。宗教主事の先生や先輩先生方からクリスマスやクリスマス礼拝について教えていただきました。特に蠟燭の明かりの中で行われる厳かな礼拝は、巷のにぎやかでカラフルなクリスマスとは全く違っており、大きな感銘を受けたことを思い出します。

その後、2003年度からは、関西学院クリスマスの総指揮を任されることとなりました。中央講堂で開催される「関西学院クリスマス礼拝－音楽で祝う降誕－」と大阪シンフォニーホールで開催される「関西学院クリスマス」という大きなクリスマスイベントに指揮者として関わらせていただくのですが、10月中旬には、公募を含めた女声聖歌隊の練習がスタートします。その最初の練習から本番までが、私自身のアドベントそのもののような感じがしています。音楽によってイエス・キリストの降誕の物語が綴られていくわけですから、関西学院の音楽系クラブの殆どが参加しこの礼拝を支えています。正に関西学院のクリスマスを代表するにふさわしい一大イベントだと思います。350名近い出演者で歌い上げる「ハレルヤコーラス」が歌い終わった瞬間は、まるでベートーヴェンの第九のフィナーレのように、演奏者も聴衆も同じ大きな感動で包まれます。

世の中に目を向けてみると、明るい話題は少なく、日本の行く末になかなか光が差しきません。しかし、心に不安を感じる時代であればこそ、闇の中から光が差し始めたイエス・キリストの降誕を思い、皆で祝い、大きな感動を味わってみるのも良いのではないのでしょうか。私自身、関西学院と出会い、キリスト教と出会い、そして、本当のクリスマスと出会い、自分の人生に明るい一筋の光が差ししてきました。これからも、関西学院との出会いに感謝し、イエス・キリストの降誕を祝い、音楽面でのサポートを続けていきたいと思っています。

(中学部教諭)

●関西学院クリスマス～音楽で祝う降誕～

関西学院では各地のキャンパスでクリスマスのページェントを開催しています。一緒にイエスの降誕をお祝いいたしましょう。

12月16日(木) 17:00-18:30 西宮上ヶ原キャンパス中央講堂～中央芝生

12月22日(水) 18:30-20:00 西宮聖和キャンパス メアリー・イザベラ・ランバスチャペル

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費はチャリティーとしてアジアにおける奉仕活動などのために献金させていただきます。

開催日時：12月20日(月) 17:30開場 18:30開始

参加費：2000円

チケット販売：関西学院大学生協/チケットぴあ/ザ・シンフォニーホールプレイガイド

●宗教音楽委員会傘下団体のクリスマス

バロックアンサンブル・クリスマスコンサート(関西学院バロックアンサンブル)

12月13日(月) 18:40～ ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

ゴスペル・クリスマス・ライブ(関西学院ゴスペルクワイアPOV)

12月14日(火) 18:30～ ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

ハンドベルクワイア・クリスマスコンサート(関西学院ハンドベルクワイア)

12月21日(火) 18:30～ ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

「メサイア」コンサート(関西学院聖歌隊)

12月23日(木) 15:00～ ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力お願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。